

令和3年度 中学校教育研究協議会御案内

令和3年4月吉日

ごあいさつ

陽春の候、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、日頃から本校の教育実践や研究に対し、格別のご理解とご協力を賜り、ここに厚く御礼申し上げます。

本校では、国の動向や生徒の実態、およびこれまでの先行研究「新学習指導要領に基づく学習指導法の改善～各教科の特質に応じた『見方・考え方』を働かせた学習指導の工夫～」の成果と課題を踏まえ、新たな3年間を見通した研究テーマを「『主体的・対話的で深い学び』の実現による資質・能力の育成」と定め、これまで研究を続けて参りました。

令和3年度の新学習指導要領の全面実施を受けて、最終年次となる本年度は「『主体的・対話的で深い学び』の実現に向けた授業改善による資質・能力の育成」を中心課題に据え、思考力、判断力、表現力等を中心とした資質・能力の育成のための単元・題材計画の作成の研究、生徒が自らの学習の評価を基に、学習を改善していくことができる形成的評価の研究に焦点を当て、研究に取り組んで参りました。

中学校教育研究協議会では、各教科等の特性を踏まえた研究成果を発表いたします。つきましては、是非ご来校いただき、ご意見・ご指導を賜りたくご案内申し上げます。

埼玉大学教育学部附属中学校長 安藤 聡彦

令和3年度 中学校教育研究協議会開催要項

1 研究主題

**「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善による
資質・能力の育成
～資質・能力を育む指導と評価の一体化の充実～**

- 2 期 日 令和3年5月25日(火)・5月26日(水)
- 3 会 場 埼玉大学教育学部附属中学校 〒336-0021 さいたま市南区別所 4-2-5
電話 048-862-2214 FAX 048-865-6484
- 4 趣 旨 上記主題のもとに実践上の諸問題について提案、および研究協議をする。
- 5 主 催 埼玉大学教育学部附属中学校
- 6 後 援 埼玉県教育委員会 さいたま市教育委員会 埼玉県連合教育研究会
埼玉県中学校長会 さいたま市中学校長会 埼玉縣市町村教育委員会連合会
- 7 日 程

12:30～ 受付	13:00～13:15 校長挨拶 総論説明	13:25～14:15 研究授業Ⅰ	移 動	14:30～15:20 研究授業Ⅱ または講演会	移 動	15:35～16:45 教科等分科会等
--------------	-----------------------------	----------------------	--------	--------------------------------	--------	------------------------

※教科等分科会等には講演会も含まれます。

8 教科等研究授業・研究協議（分科会）

第1日 5月25日（火）

(1) 研究授業等 1校時(13:25~14:15) 2校時(14:30~15:20)

教科等	学年・組	校時	授業者	題材等
国語	1年B組	1	大塚 悠希	中学生で使いたい「コトバ」をリーフレットにまとめ、紹介しよう
	2年C組	1	廿樂 裕貴	翻訳作品を読み比べ、表現の違いを味わおう
	3年C組	2	碓氷 愛実	戦争文学を読んで人間や社会について考えよう～戦争と〇〇～
数学	1年D組	1	岸本 航司	正の数・負の数
	2年C組	2	島田 和紀	データの比較
	3年D組	2	師岡 洋輔	多項式
理科	1年A組	1	伊藤 悠昭	生物の体の共通点と相違点
	2年B組	1	谷津 勇太	化学変化と原子・分子
	3年B組	2	山本 孔紀	運動とエネルギー
音楽	1年C組	1	細谷 恭平	民謡に親しみ郷土音楽のよさを味わおう（創作・鑑賞）
	2年A組	2	荒井 瞬	音楽の特徴や背景を理解して、曲にふさわしい表現を工夫しよう（器楽・鑑賞）
美術	1年B組	2	小西 悟士	A表現 マイタンブラーで自己紹介
	3年D組	1	吉田 真梨	B鑑賞 仏像と出会う

(2) 研究協議 分科会 (15:35~16:45)

教科等	研究主題	指導助言者
国語	実社会や実生活に生きて働く 国語の資質・能力を育成する授業の創造	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 御菩薩池 好行
		埼玉大学教授 飯泉 健司
数学	論理的、統合的・発展的に考察する力を育成する数学学習指導 ～ 指導と評価の一体化に焦点を当てて ～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 松本 信寿
		埼玉大学教授 二宮 裕之
理科	評価を活用した理科の学びと授業の改善 ～評価の機能と資質・能力の育成との関係に焦点を当てて～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 大澤 正樹
		埼玉大学准教授 中島 雅子
音楽	表現と鑑賞の相互連携を図り、 思考力、判断力、表現力等を効果的に育成する 学習指導と評価の工夫	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 大木 まみこ
		埼玉大学准教授 森 薫
美術	表現と鑑賞を一体化させながら 資質・能力を育成する学習指導と評価の工夫	南部教育事務所指導主事 興野 邦孝
		埼玉大学准教授 石上 城行

第2日 5月26日(水)

(1) 研究授業等 1校時(13:25~14:15) 2校時(14:30~15:20)

教科等	学年・組	校時	授業者	題材等
社会	1年D組	2	細野 悠司	歴史的分野 B近世までの日本とアジア (1) 古代までの日本
	2年D組	1	石高 吉記	地理的分野 C日本の様々な地域 (2) 日本の地域的特色と地域区分
	3年A組	2	高橋 佑樹	公民的分野 C私たちと政治 (1) 人間の尊重と日本国憲法の基本的原則
保健 体育	1年B組	2	喜多村麻里	ダンス (現代的リズム)
	2年D組	2	原賀 祥乃	陸上競技 (短距離・リレー)
	3年A・B 組	1	阿部 健作	球技 (ネット型 バレーボール)
家庭	3年C組	1	大関さわ子	幼児とのよりよい関わり方を工夫しよう
	ワークショップ	2		「GIGAスクール時代の授業づくり (幼児の成長と家族)」 埼玉大学教授 吉川 はる奈
英語	2年A組	1	高橋 太一	Program 2 Leave Only Footprints
	3年B組	2	蓬澤 守	Program 2 Good Night. Sleep Tight.
学校 保健	3年D組	1	内田貴美子	健康な生活と疾病の予防 (オ) 感染症の予防
	講演会	2		「保健授業の挑戦ー学びの創造とデザイナーー」 埼玉大学准教授 七木田 文彦

※本年度、技術分野の授業公開はありません。

(2) 研究協議 分科会 (15:35~16:45)

教科等	研究主題	指導助言者
社会	公民としての資質・能力の基礎を育成する社会科学習 ～ 資質・能力の基礎を育成する指導と 評価の一体化の在り方 ～	県教育局市町村支援部義務教育指導課主任指導主事 藤井 真仁
		埼玉大学教授 谷 謙二
		埼玉大学准教授 清水 亮 埼玉大学准教授 高橋 雅也
保健 体育	「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善 ～資質・能力の育成に資する指導と評価に着目して～	県教育局県立学校部保健体育課指導主事 内藤 将智
		埼玉大学教授 有川 秀之
		埼玉大学教授 細川江利子 埼玉大学准教授 石川 泰成
技術 ・ 家庭	社会で生きる資質・能力の育成 ～思考力, 判断力, 表現力等を育む学習指導と評価の工夫～	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 原田 千恵
		埼玉大学教授 吉川 はる奈
英語	コミュニケーションの質の向上を図る学習指導の工夫	県教育局市町村支援部義務教育指導課指導主事 二口 法子

	～資質・能力を育む，指導と評価の一体化の充実～	埼玉大学教授 及川 賢
学校 保健	生きる力を育むための指導の工夫 ～生涯にわたって心身ともに健康な生徒の育成～	県教育局県立学校部保健体育課指導主事 澤村 文香 埼玉大学准教授 七木田 文彦

- 9 備 考
- ・本研究協議会は、教義指第970号（令和3年2月24日付）により、埼玉県教育委員会の後援承認済みです。
 - ・本研究協議会は、教学指1第6298号（令和3年2月18日付）により、さいたま市教育委員会の後援承認済みです。
 - ・5月14日（金）までに申し込みフォームにてお申し込みください。
※下記URLまたはQRコードを読み込んでください。
※申し込みにはメールアドレスの入力が必要になります。
※定員に達し次第、申し込み順で受付を締め切らせていただきます。

参加申し込みサイト

<https://sites.google.com/view/sdf-kenkyu/>



- ・当日、受付にて一人あたり資料代及び参加費として2,000円いただきます。
（県内公立小中学校初任者は資料代及び参加費をいただきません。）
- ・両日の研究協議の内容につきまして、
本校のホームページ（アドレス <http://www.jhs.saitama-u.ac.jp/>）に掲載いたします。ぜひ御覧ください。

今後の社会情勢により、開催方法を変更することもございますので、本校のホームページを随時ご確認くださいませよう願いたします。

